

# 種別別明細書（増加資産・全資産用）の記入例

資産の名称等  
該当資産の名称等を資産の種類順に記入してください。

耐用年数  
原則として、法人税または所得税の申告で用いるものと同じ耐用年数を記入してください。

増加事由  
該当する番号を○で囲んでください。  
1=新品取得  
2=中古取得  
3=移動による受入れ  
4=その他

令和 7 年度		種別別明細書(増加資産・全資産用)										所有者名		1 枚のうち		
※所有者コード		※年号: 昭和=3、平成=4、令和=5										株式会社 ○○○○		1 枚目		
行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額 (単位:円)	耐用年数	残存率	価額	※課税標準の特例		課税標準額	増加事由	摘要
					年号	年	月					率	コード			
01	2		コンプレッサー	2	5	4	2	800,000	3					○・2 3・4		
02	1		コンクリート舗装	1	5	4	5	300,000	15					○・2 3・4		
03	6		パソコン	1	5	4	10	400,000	4					○・2 3・4		
04														1・2 3・4		
05														1・2 3・4		
06														1・2 3・4		
07														1・2 3・4		
08														1・2 3・4		
09														1・2 3・4		
10														1・2 3・4		
11														1・2 3・4		
12														1・2 3・4		
13														1・2 3・4		
14														1・2 3・4		
15														1・2 3・4		
16														1・2 3・4		
17														1・2 3・4		
18														1・2 3・4		
19														1・2 3・4		
20														1・2 3・4		
小計								1,500,000								

資産の種類  
次の数字でご記入ください。  
1 = 構造物  
2 = 機械及び装置  
3 = 船舶  
4 = 航空機  
5 = 車両及び運搬具  
6 = 工具、器具及び備品

年号  
次の数字でご記入ください。  
1 = 明治  
2 = 大正  
3 = 昭和  
4 = 平成  
5 = 令和

取得価格  
資産を取得するために支出した金額又は支出すべき金額（付帯費用を含む）を記入してください。

記入不要  
ただし、自社電算（電算処理）による申告を行う場合は、記入してください。

摘要  
摘要欄には、次のような事項を記入してください。  
1.非課税または課税標準の特例の適用がある資産について、その適用内容  
2.他の市町村から移動等により受入れた資産について、異動年月  
3.その他、価額の決定に必要な事項

「増加事由」の欄は、1 新品取得、2 中古取得、3 移動による受入れ、4 その他のいずれかに○印を付けてください。